

デスヌード

desnudoとは?

鍵田真由美と佐藤浩希が率いる「ARTEY SOLERA (鍵田真由美・佐藤浩希フラメンコ舞踊団)」は2001年から再演を重ねる《FLAMENCO 曽根崎心中》(阿木耀子プロデュース・作詞、宇崎竜童音楽監修・作曲)で文化庁芸術祭優秀賞、2004年には《ARTEY SOLERA 歓喜》で文化庁芸術祭大賞を受賞。また、鍵田・佐藤は2006年に「Newsweek日本版」の“世界が尊敬する日本人100”にも選ばれています。

鍵田をはじめとするARTEY SOLERAメンバーは2012年NHK大河ドラマ「平清盛」ではオープニングシーンにて白拍子に扮し、佐藤振付で出演。佐藤は障害のある人たちとのフラメンコ公演や今井翼ソロ公演「World's Wing 翼 Premium」(2007, 2008)のフラメンコ・パート振付などでも活躍。

フラメンコの可能性を常に追求し続ける国内有数のフラメンコカンパニーです。

その鍵田真由美と佐藤浩希により2009年から当初は隔月開催で開催されてきたライブ・パフォーマンス・シリーズがこのdesnudo (デスヌード)。デスヌードとは“裸”の意。

このdesnudoはあえて小規模な空間を想定して創られており、小空間でカンテ(歌)と踊りとパルマ(手拍子)とギターが客席と対峙していく“裸の”迫力こそ、このライブの醍醐味です。

伝統的なフラメンコはもとより、コンテンポラリー・ダンスやサーカス、ジャズやクラシック音楽、民族音楽を幅広くとりあげ、そうしたアーティストとコラボレーションを続けることでフラメンコの原点と可能性を探るシリーズ。振付・構成も毎回、佐藤浩希のオリジナル。

そのdesnudoシリーズ、今回は大胆に3つの企画を連続開催。

第1弾 鼓童×FLAMENCO

道成寺から3年。再び「鼓童」とのコラボレーションに挑むdesnudo Vol.10。今回は徹底的に作り込んだ世界観で魅了。今回はMUSICASAというお客様との距離が近いライブ空間が舞台。

和太鼓、篠笛、胡弓と、カンテ、ギター、そして踊りとが激しく火花を散らし、時には溶け合う。今、ここでしか味わえない場が生まれます。

第2弾 直球フラメンコ!!!

desnudo Vol.11は一転、直球のフラメンコによる、それでいて「アルティソレラ」としかいえないような独自の世界を表現。「フラメンコのゆりかご」と謳われる「ヘレス」から生粋のミュージシャンを迎え、その神髄に迫ります。

普通名詞の「フラメンコ」が固有名詞の「フラメンコ」となる瞬間をお楽しみください。

第3弾

この連続公演の最後を締めくくるのは、童話作家・小川未明の代表作で、哀しく美しい「赤いろそくと人魚」の世界を表現します。

小学校の教科書にも載ったことのある有名な作品。2012年に小川未明生誕120年を記念して新潟・上越市で委嘱初演された舞台を全面改作し、東京初演します。

【会場】  MUSICASA (ムジカーザ)

【料金】全席自由 5,000円 (税込) ※未就学のお子様はご入場できません。ご了承ください。

【発売日】2013年1月19日[土]

【お問合せ・ご予約(4/17・19:00開演除く)】(月~土10:00~12:00/13:00~18:00)

チケットスペース 03-3234-9999

【チケット取扱い(4/17・19:00開演除く)】

チケットスペース 03-3234-9999 (オペレーター対応)

チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード: 424-765)
http://pia.jp/t/ (パソコン・携帯)

ローソンチケット 0570-084-003 (Lコード: 31399)
0570-000-407 (オペレーター対応10:00~20:00)
http://l-tike.com/ (パソコン・携帯)

イープラス http://eplus.jp/ (パソコン・携帯)

	desnudo vol.10			desnudo vol.11		赤いろそくと人魚		
	4.15	4.16	4.17	4.18	4.19	5.30	5.31	6.1
	月	火	水	木	金	木	金	土
14:00								
13:30開場								
17:00								
16:30開場								
19:00								
18:30開場								

 MUSICASA

小田急線 至新宿 千代田線 至表参道

坂道 花屋 美容室 酒屋

代々木上原駅改札

小田急線・千代田線 「代々木上原」駅 東口より徒歩2分

東京都渋谷区西原3-33-1
Tel: 03-5454-0054
www.musicasa.co.jp

4月17日[水] 19:00開演

- 一般4,000円/学生2,000円
- (パーティ付/終演後)立食パーティを出演者と共に 一般7,000円/学生3,500円

主催:ムジカーザ(第104回ムジカーザコンサート)

【お問合せ・ご予約】Tel: 03-5454-0054 Fax: 03-5454-0053 piano@musicasa.co.jp

Stage photo: Hiroyuki Kawashima Design: fumitoku



【主催・企画制作・招聘】ARTEY SOLERA

【後援】スペイン大使館/セルバンテス文化センター東京/日本フラメンコ協会/社団法人現代舞踊協会

【制作協力】f-Square



第1弾

desnudo vol.10

鍵田真由美・佐藤浩希フラメンコライブ

——《道成寺》から3年。
再び「鼓童」とのコラボレーションが実現!

2013年4月15日[月] 19:00開演(18:30開場)
4月16日[火] 14:00開演(13:30開場)
4月16日[火] 19:00開演(18:30開場)
4月17日[水] 14:00開演(13:30開場)

4月17日[水] 19:00開演(18:30開場)【主催：ムジカーザ】

【出演】

鍵田真由美・佐藤浩希

「鼓童」吉井盛悟・坂本雅幸・前田剛史

マヌエル・デ・ラ・マレーナ / ホセ・ガルベス (カンテ)

マレーナ・イーホ / 斎藤誠 (ギター)

矢野吉峰 / 柏麻美子 / 末木三四郎 / 工藤朋子 / 東陽子 / 柴崎沙里 (バイレ)

ゲスト



吉井盛悟

1981年8月12日生まれ 31歳
神奈川県横浜市出身

学生時代は日本の祭りを巡り放浪しつつ地域社会と芸能の関わりを研究、また太鼓を用いて地域活動、青少年育成のための活動を行っていた。2003年、鼓童文化財団研修所に入所。準メンバーを経て2007年より鼓童メンバーとなる。舞台では太鼓、鳴り物、笛、胡弓、踊りなどを担当。2010年、シディ・ラルビ・シェルカウイ氏とダミアン・ジャレ氏演出振付コンテンポラリーダンス作品「Babel (バベル)」へ音楽で参加、単独でベルギーに渡り、世界14カ国から集結したダンサー・ミュージシャンとの共演でヨーロッパ10カ国60公演に出演した。ARTE Y SOLERA フラメンコ作品「道成寺」で音楽監督を務める。2012年「アース・セレブレーション2012」では城山コンサートを初演出。



坂本雅幸

1984年8月1日生まれ 28歳
岡山県津山市 (旧久米町) 出身

10歳でドラムを始める。小学校5年生の時にプロドラマーを目指す目標を持ち、打楽器を習得するため地元津山の和太鼓グループ「鶴山桜太鼓」に参加。中学校、高校ではバンド活動と和太鼓に打ち込み、ロックやジャズなど洋楽を幅広く学ぶ。高校卒業後、2003年に鼓童文化財団研修所に入所。準メンバーを経て2006年より鼓童メンバーとなる。舞台では太鼓や踊りなどを担当。ドラムの経験を活かし新人時代から頭角を現し、ソロやセンターポジションに抜擢される。以後、鼓童の国内外での公演はもとより、国際芸術祭や国際イベント、様々なジャンルのアーティストとの共演・外部演出作品などに多数出演し、アンサンブルの要として舞台をリードする。さまざまな演目をしなやかに打ちこなしてゆく鼓童の中心的奏者。



前田剛史

1986年8月28日生まれ 26歳
兵庫県神戸市出身

3歳より太鼓を始める。小学校2年生の時に阪神淡路大震災に遭い、被災地域を元気づけるために発足した子ども達による太鼓グループに参加したことがきっかけで太鼓を始める。中学時代に鼓童の神戸公演を観て鼓童を目指す。2005年に鼓童文化財団研修所に入所。準メンバーを経て、2008年より鼓童メンバーとなる。舞台では太鼓、踊り、笛、箏など幅広く担当するオールラウンドプレイヤー。芸術監督・坂東玉三郎氏の指導を受け、2012年「打男DADAN」バリ公演に選抜されたほか、演奏の要となるソロパート等を担う、若手の中心メンバー。

第2弾

desnudo vol.11

鍵田真由美・佐藤浩希フラメンコライブ

—— 原点回帰。
直球のフラメンコで表現する「アルティソレラ」の世界

2013年4月18日[木] 14:00開演(13:30開場)
4月18日[木] 19:00開演(18:30開場)
4月19日[金] 14:00開演(13:30開場)
4月19日[金] 19:00開演(18:30開場)

【出演】

鍵田真由美・佐藤浩希

マヌエル・デ・ラ・マレーナ / ホセ・ガルベス (カンテ)

マレーナ・イーホ / 斎藤誠 (ギター)

矢野吉峰 / 柏麻美子 (バイレ)



鍵田真由美

佐藤浩希

マヌエル・デ・ラ・マレーナ

ホセ・ガルベス

矢野吉峰

柏麻美子

マレーナ・イーホ

斎藤誠

末木三四郎

工藤朋子

東陽子

柴崎沙里

小西みと

関祐三子

鈴木百々子

坂口真弓

第3弾

《赤いろうそくと人魚》

—— 生誕120年。光と闇を描いた童話作家・小川未明の世界

2013年5月30日[木] 19:00開演(18:30開場)
5月31日[金] 14:00開演(13:30開場)
5月31日[金] 19:00開演(18:30開場)
6月1日[土] 14:00開演(13:30開場)
6月1日[土] 17:00開演(16:30開場)

【出演】

鍵田真由美・佐藤浩希

小川英晴 (詩人 / 作詩・朗読)

中島千絵 (ピアノ、ヴォーカル / 作曲)

斎藤誠 (ギター)

矢野吉峰 (バイレ)

「アルティソレラ(鍵田真由美・佐藤浩希フラメンコ舞踊団)」
柏麻美子 / 工藤朋子 / 東陽子 / 柴崎沙里 / 小西みと / 関祐三子 / 鈴木百々子 / 坂口真弓 / 末木三四郎 (バイレ)

ゲスト



小川英晴

1951年東京に生まれる。(祖父は童話作家・小川未明)
1978年詩集『予感の獵場』『夢の蕾』を同時刊行。
以後、著書に、『創生記』、『誕生』、『死者の書』、『いのちひかる日』等の詩集20冊。
他に、評論集『ポエジー』、編纂書『芸術は生動すー小川未明評論・感想選集』や、各界のアーティストとの座談会集『芸術の誕生』を刊行。
詩や音楽、美術、フラメンコなどの評論活動も幅広く展開。自らの詩を原作とする交響的カンタータやフラメンコが各地で開催される。「月刊ギャラリー」に〈小川英晴のアート縦横〉を連載中。
現在、「詩と思想」編集委員。日本詩人クラブ理事。小川未明文学賞委員会委員。選考委員。



中島千絵

作曲家・シンガーソングライター・パフォーマー
4歳からピアノとヴァイオリンをはじめ、クラシック音楽を学ぶ。
東京芸術大学・作曲科卒業。
現在は、ロンドンを拠点にして楽曲制作・音楽活動を行っている。
ダンサー・パフォーマーとしての顔も持つ。
<http://chie-nakajima.com>